

平成 24 年 7 月 12 日
復興事業局移転推進課

防災集団移転促進事業等に関する申出書の集計結果について

標記の申出書につきまして、未提出の方々の提出及び仙台市が造成する移転先 7 地区の希望変更を依頼しておりましたが、平成 24 年 7 月 11 日までの申し出状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。

1. 今回の主な取り組み

①申出書未提出の方々への提出依頼（7 月 9 日まで投函を依頼）

- ・未提出者に対し改めて申出書用紙を送付するとともに、移転先地毎の説明会や個別相談会を開催し提出にあたっての相談を行った。また、仙台市からの電話連絡などによるお知らせや相談を併せて実施している。

※ H24.5.7 の前回集計から新規で増加したのは 199 世帯（1,166→1,365）

②仙台市が造成する 7 地区の移転先希望に関する変更

（変更希望がある場合 7 月 9 日までの変更を依頼）

- ・個別相談会や電話連絡などにおいて変更の相談を受けるとともに、移転先候補地の分割による変更などについて仙台市から連絡し受け付けている。

※この 7 地区以外の移転先については、秋ごろまでは希望地の変更が可能

2. 移転対象世帯の精査

- ・前回の申出書調査対象者数 1,638 人は、土地建物所有の名義人で、そこに居住している人の数である。
- ・今後、移転事業を進めていく中では、住民基本台帳の世帯(主)を基本とし移転対象者を捉えていくことが必要であり、移転対象世帯の精査を行った。
- ・精査の内容としては、同一世帯の土地建物共有名義の統一による減少や、親族居住世帯^{*1}の追加などを行い、世帯として移転対象者を特定した。

*1 親族居住世帯：親族が所有する土地建物があり、そこに居住していた世帯
1,638 人→1,560 世帯

3. 申出書提出状況

<平成 24 年 7 月 11 日分までの集計>

移転対象世帯数 1,560 世帯のうち 提出世帯数 1,365 世帯 【提出率 約 88%】